

有限会社 角田健土農場

「健康な土づくり」を経営理念に掲げ、平成7年の設立当初から土づくりにこだわった水稻栽培を实践。長年に渡り環境保全型農業に取り組んでいる。

代表者名：代表取締役 小野 良憲
所在地：宮城県角田市
品目：米

面積：120ha
構成員：17名

取組の紹介

【土づくりの取組】

- 「お米が育つ土壌の健土化」を深く追求。土壌診断に基づく施肥を基本に、身近にある農業由来有機物資源(野草、作物残渣、稲わら等)を堆肥化し、有機質肥料として活用。

【地球温暖化抑止や生物多様性保全等の取組】

- 平成14年から「みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度」の「農薬・化学肥料節減栽培農産物認証」を継続的に取得。令和3年は水稻約120haのうち31.5haで認証を取得し、環境に配慮した栽培を实践。

【効率的な生産に向けた取組】

- 近隣の耕作放棄地や遊休農地を借り上げ、農地として再生しながら、経営規模を拡大。より効率的な生産に向け、平成31年にはASIAGA P認証を取得し、社内における役割分担を明確化している。

【情報伝達の取組】

- 農薬・化学肥料節減栽培により生産した米を「健土米」として販売しており、一部を地元保育園の給食に提供。園児との交流を通し、地元食材の魅力を発信。



角田健土農場の構成員



社屋・育苗ハウス全景



健土米を食べてけらいん！

ホームページ